

リハビリ最前線

# 脳損傷からの回復をめざす

脳卒中や交通事故などで脳に損傷を受けると

「脳は再生せず回復しない」と、かつては見られていました。

しかし今では、この“常識”は脳科学や画像診断の発達によりくつがえされています。

最新のリハビリテーションの効果が次々と実証されてきているのです。

適切なリハビリテーションにより、脳はどこまで回復するのか。

後遺症があっても豊かな人生を送るためにはどうすれば良いのか。

誰にでも起こりうる脳損傷について、第一線の専門家たちが、

最新の医学研究とリハビリテーションの成果にもとづく知見の数々を

分かりやすく紹介します。

参加  
無料

先着

700人

- 事前の申し込みが必要です。
- 申し込み方法は裏面をご覧ください。

日時

2011年  
3月20日(日)

午後1時~3時30分(開場:午後0時30分)

会場

ニッショーホール

東京都港区虎ノ門2-9-16

- 東京メトロ銀座線「虎ノ門」下車  
2番・3番出口 徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線「神谷町」下車  
4番出口 徒歩10分





出演者

講師

**大橋 正洋** おおはし まさひろ

神奈川県リハビリテーション病院  
リハビリテーション局長



1969年、東京慈恵会医科大学卒業。同大学脳神経外科学教室、ワシントン大学リハビリテーション科レジデント、神奈川県総合リハビリテーションセンターを経て、現職。神奈川県リハビリテーション支援センター所長、東京慈恵会医科大学客員教授もつとめる。  
著書：「生活の場における移動の援助」、「脊髄損傷のリハビリテーション」(共著)など。

講師

**和田 敏子** わだ としこ

ケアセンターふらっと 施設長



東京都渋谷区立心身障害者福祉センターで21年間勤務。1996年、社会福祉法人世田谷ボランティア協会に入職し、「ケアセンターふらっと」(世田谷区)に設立準備室から関わり、現在に至る。高次脳機能障害相談員。  
共著：「高次脳機能障害者とデイサービス」など。

司会

**藤田 太寅** ふじた たかのぶ

元NHK解説主幹  
関西学院大学総合政策学部客員教授



1938年、寅年生まれ。63年、東京大学卒業後、NHKに入局。放送記者として、当時の大蔵省や通産省などを担当した後、90年よりNHK解説委員。「NHKスペシャル」「BS討論」など多くの番組のキャスター、コーディネーターをつとめる。2007年、講演中に脳出血で倒れ、今もリハビリ中。08年から3回にわたり放送されたNHKスペシャル「闘うリハビリ」にキャスターとして出演。

申し込み方法

名前・住所・電話番号・参加人数・と一緒に参加する方の名前をご記入のうえ、次のいずれかの方法でお申し込みください。

お申し込みが定員に達し次第、締め切らせていただきます。

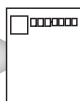
※いずれの場合も、参加証を郵送します。住所は正確にお書きください。  
※個人情報は適正に管理し、このフォーラムに関するご連絡のみに使用します。

参加無料

先着

700人

はがき



〒150-0041 渋谷区神南1-4-1第七共同ビル  
NHK厚生文化事業団「3月20日 リハビリフォーラム」係

FAX



[FAX番号] **03-3476-5956**  
NHK厚生文化事業団「3月20日 リハビリフォーラム」係

メール



NHK厚生文化事業団のホームページ <http://www.npwo.or.jp/> の本フォーラムの募集ページから、申し込みフォームに必要事項を記入して送信してください。

FAXの場合は、下記欄をご記入のうえ、そのままお送りいただいても結構です

FAX **03-3476-5956**

番号はお間違えないようお願いいたします

名前

(ふりがな)

※必ず個人名を記入してください。

住所  
電話番号

〒

電話番号( )

一緒に参加される方のお名前

合計 人

※勤務先住所の場合は、勤務先名称も忘れずにお書きください。

フォーラムで知りたいことがあればお書きください。

(すべてのご要望にお答えすることはできませんが、制作の参考にさせていただきます。)